

NPO 法人近畿水の塾

第10期（平成23年度）総会次第

日時：5月28日（土） 13時30分～14時20分

場所：尼崎市立すこやかプラザ・ホール（JR立花駅南フェスタ内）

議案：

第1号議案 平成22年度事業報告及び収支決算について

第2号議案 平成23年度事業計画及び収支予算について

第3号議案 役員を選任について

第9期（平成22年度）事業報告（案）
（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

特定非営利活動法人 NPO 近畿水の塾は、第9期（平成22年度）の事業について、以下のとおり報告する。

1. 人と水との関わりに係る調査及び研究

継続的な公開研究会「河川塾」の開催

【実施内容】・「私の関わる水環境」などをテーマに、会員を含め会員外の各自の仕事や市民活動等の取り組み紹介を「河川塾」で実施した。

【実施場所】大阪府環境農林水産研究所環境情報プラザ等

【実施期間】平成22年4月1日～平成23年3月31日（月1回程度）

2. 人と水との関わりに係る事業の企画及び実施

各種イベント、出前講座の実施

【実施内容】・近畿各地から水環境保全に関心と関わりをもつ市民が集い、琵琶湖北西部流域の自然・文化・歴史を学ぶとともに、各地で進めている水環境保全活動を紹介し合い、よりよい河川環境保全と流域間連携のあり方について討論する「近畿水環境交流会 in 高島」（7/31 - 8/1）を開催した。

・猪名川・藻川まつりの中で、Eボートによる水面利用イベントを企画実施した。

【実施場所】琵琶湖、藻川等

【実施日時】平成22年4月1日～平成23年3月31日

3. 人と水との関わりに係る行政機関、各種事業主体、特定非営利活動法人、市民ボランティア団体等への助言、提案または技術的援助

【実施内容】・天若湖アートプロジェクト2010に後援した。

【実施場所】京都府南丹町日吉ダム天若湖畔

【実施日時】平成22年8月5日（木）～平成23年3月31日（木）

4. 人と水との関わりに係る専門家、実践者、市民及び各種機関等の交流の場の創出

ホームページの作成・更新、ニュースレターの作成等

【実施内容】・川に関わる活動をしている団体や個人を紹介するコーナーやコラムなどを企画し内容を充実させた。

・ニュースレターを1回発行した。

【実施場所】事務局

【実施日時】随時

他団体との交流やネットワークの拡大

【実施内容】・「全国水環境交流会」に積極的に参画した。

・「第3回いい川・いい川づくりワークショップ」（「川の日ワークショップ」を引き継ぐもの）等全国的なネットワークにも積極的に参画した。

・きんき環境館と情報連携を行った。（久保田さん）

・神戸「農都ネット」と情報交換を行った。

・学生等のインターンシップにより、次世代につなげる連携を行った。

【実施場所】全国

【実施日時】随時

第9期（平成22年度）特定非営利活動に係る事業収支決算書

特定非営利活動法人近畿水の塾

平成22年4月1日から平成23年3月31日

（単位：円）

科 目	決算額	予算額	差異	備 考（決算）
収入の部				
1 入会金・会費収入				
正会員入会金収入	4,000	10,000	(6,000)	2千*2
正会員会費収入	114,000	180,000	(66,000)	3千*38
賛助会員会費収入	14,000	20,000	(6,000)	2千*7
2 寄付金収入	0	10,000	(10,000)	
3 助成金収入	0	0	0	
4 事業収入				
調査・研究事業	54,000	50,000	4,000	河川塾
シンポジウム等企画・実施事業	0	70,000	(70,000)	
助言・支援事業	0	10,000	(10,000)	
交流創出事業	0	10,000	(10,000)	
5 その他収入				
受取利息	354	1,000	(646)	
当期収入合計（A）	186,354	361,000	(174,646)	
前期繰越収支差額	1,276,937	1,278,000	(1,063)	
収入合計（B）	1,463,291	1,639,000	(175,709)	
支出の部				
1 事業費				
調査・研究事業	12,000	18,000	(6,000)	河川塾講師謝礼
シンポジウム等企画・実施事業	75,577	200,000	(124,423)	総会講演会の謝礼等
助言・支援事業	0	10,000	(10,000)	
交流創出事業	7,000	10,000	(3,000)	藻川水辺まつり
その他事業	0	0	0	
2 管理費				
広告宣伝費	0	30,000	(30,000)	
給与手当（事務局職員）	60,000	60,000	0	アルバイト
水道光熱費（事務局）	0	0	0	
通信費	11,325	20,000	(8,675)	切手、振込料
旅費交通費	0	20,000	(20,000)	
消耗品費	0	10,000	(10,000)	
会議費	21,150	25,000	(3,850)	理事会会場費
減価償却費	0	0	0	
租税公課	50,000	0	50,000	法人市民税均等割（H22のみ）
諸会費	2,000	2,000	0	近畿子どもの水辺NT
寄付金	0	0	0	
3 予備費	0	6,000	(6,000)	
当期支出合計（C）	239,052	411,000	(171,948)	
当期収支差額（A - C）	(52,698)	(50,000)	(2,698)	
次期繰越収支差額（B-C）	1,224,239	1,228,000	(3,761)	

第 10 期（平成 23 年度）事業計画（案） （平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

特定非営利活動法人 NPO 近畿水の塾は、第 10 期（平成 23 年度）の事業について、以下のとおり計画する。

1. 人と水との関わりに係る調査及び研究

継続的な公開研究会「河川塾」の開催

【実施内容】・「私の関わる水環境」などをテーマに、会員を含め会員外の各自の仕事や市民活動等の取り組み紹介を「河川塾」で実施する。

・近畿各地で、川歩きなどフィールドワークを積極的に実施する。

【実施場所】大阪府環境農林水産研究所環境情報プラザ等

【実施期間】平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日（月 1 回程度）

各種聞き取り調査や川の資料づくりの実施

【実施内容】・古老から（仮称）「おじいちゃんの仕事、おばあちゃんの暮らし」の聞き取り調査を実施する。宇陀市、木津市など。

・近畿水の塾オリジナルの「川の時刻表」づくりを検討するため、分科会を立ち上げる。（候補：南海電鉄空港線）

【実施場所】近畿圏内

【実施期間】平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日

2. 人と水との関わりに係る事業の企画及び実施

各種イベント、出前講座の実施

【実施内容】・広松伝さんの「柳川掘割物語」の上映会を実施する（11/26 もしくは 12/3）。

・近畿各地から水環境保全に関心と関わりをもつ市民が集い、淀川流域の自然・文化・歴史を学ぶとともに、各地で進めている水環境保全活動を紹介し合い、よりよい河川環境保全と流域間連携のあり方について討論する「近畿水環境交流会 in 大川」（7/29-7/30）を開催する。

・

・猪名川・藻川まつりの中で、E ボートによる水面利用イベントを企画実施する。

【実施場所】大川、藻川等

【実施日時】平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日

3. 人と水との関わりに係る行政機関、各種事業主体、特定非営利活動法人、市民ボランティア団体等への助言、提案または技術的援助

【実施内容】・天若湖アートプロジェクト 2010 に後援する。

【実施場所】京都府南丹町日吉ダム天若湖畔

【実施日時】平成 23 年 8 月 6 日～8 月 7 日

4. 人と水との関わりに係る専門家、実践者、市民及び各種機関等の交流の場の創出

ホームページの作成・更新、ニュースレターの作成等

【実施内容】・川に関わる活動をしている団体や個人を紹介するコーナーやコラムなどを企画し内容を充実させる。

・ニュースレターを 2 回程度発行する。

【実施場所】事務局

【実施日時】随時

他団体との交流やネットワークの拡大

【実施内容】・第4回雨水ネットワーク会議全国大会 2011 in 大阪(8/5~8/6)に実行委員会として参画する。

- ・「全国水環境交流会」に積極的に参画する。
- ・「第3回いい川・いい川づくりワークショップ」(「川の日ワークショップ」を引き継ぐもの)等全国的なネットワークにも積極的に参画する。
- ・きんき環境館と情報連携を行う。
- ・神戸「農都ネット」と情報交換を行う。
- ・学生等のインターンシップにより、次世代につなげる連携を行う。

【実施場所】全国

【実施日時】随時

第10期（平成23年度）特定非営利活動に係る事業収支予算書

特定非営利活動法人近畿水の塾

平成23年4月1日から平成24年3月31日

（単位：千円）

科目	予算額	前年度決算額	差異	備考（予算額）
収入の部				
1 入会金・会費収入				
正会員入会金収入	10	4	6	2千円×5人(新規+5として)
正会員会費収入	165	114	51	3千円×55人
賛助会員会費収入	20	14	6	2千円×10口
2 寄付金収入	0	0	0	
3 助成金収入	0	0	0	
4 事業収入				
調査・研究事業	25	54	(29)	0.5千円×5人×10回
シンポジウム等企画・実施事業	30	0	30	
助言・支援事業	5	0	5	
交流創出事業	5	0	5	
5 その他収入				
受取利息	1	1	0	
当期収入合計（A）	261	186	75	
前期繰越収支差額	1,224	1,277	(53)	
収入合計（B）	1,485	1,463	22	
支出の部				
1 事業費				
調査・研究事業	18	12	6	河川塾
シンポジウム等企画・実施事業	100	76	24	講演、水交流会等
助言・支援事業	10	0	10	
交流創出事業	10	7	3	ニュースレター
その他事業	0	0	0	
2 管理費				
広告宣伝費	0	0	0	
給与手当（事務局アルバイト）	60	60	0	アルバイト
水道光熱費	0	0	0	
通信費	15	11	4	切手、振込料
旅費交通費	10	0	10	
消耗品費	5	0	5	
会議費	25	21	4	理事会会場費
減価償却費	0	0	0	
租税公課	0	50	(50)	
諸会費	2	2	0	近畿子どもの水辺NT
寄付金	0	0	0	
3 予備費	6	0	6	
当期支出合計（C）	261	239	22	
当期収支差額(A-C)	0	(53)	53	
次期繰越収支差額(B-C)	1,224	1,224	0	

監査報告書

平成22年4月1日から平成23年3月31日までの第9期事業年度の収支決算書、貸借対照表、財産目録、事業報告書を監査した結果、適正かつ正確であることを認めます。

平成23年 5月 9日

特定非営利活動法人近畿水の塾

監事（署名・捺印） 勝山 慶一 